

# 八ヶ岳歩こう会 会報

## ■事務局からのお知らせ

事務局は現在中山道を調べています。資料を読むと多くの文人、墨客、武将、姫君達が中山道を通っていることが分かります。中でも私が最も驚いたのは伊能忠敬です。彼の業績はいまさら述べるまでもありませんが、ここ中山道でも彼の測量が主要街道だけでなく、脇往還、脇街道と呼ばれるところまで細かく分け入っていることに驚かされました。1809年に中山道を調査し終えた忠敬はその5年後、再び中山道「藪原宿」に現れます。藪原宿には飛騨往還との追分がありますが、その年1814年は、飛騨往還を測量し終え藪原宿に出て、洗馬本陣まで行ってそこで腰を落ち着け、善光寺街道から、上田方面へも測量に出かけていきました。ものすごいエネルギーですね。

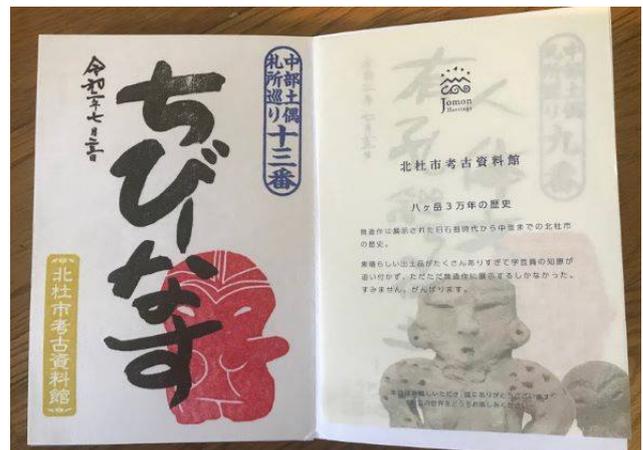
なんとしても「大日本沿海輿地全図」を仕上げようとする意欲がそうさせたのでしょうか。69歳の年譜です。現在事務局は70歳なのでほぼ同じ年齢。下見で藪原宿を歩いていた時に、偶然手元の資料のその部分を読んで感心しきりでした。まけられませんなあ♪

ところで、忠敬の歩幅について、井上ひさしは小説『四千万歩の男』を執筆する際に、「一步約90cm（二歩で一間）」と仮定したのですが、その後伊能忠敬記念館に勤めていた佐久間達夫が様々な資料から「忠敬の歩幅は約69cm」と導き出しました。信じられる数値ですね。で、皆さんの歩幅は正しいものですか？ 万歩計にいい加減な数値を入れていませんか。近いうちに歩こう会で歩数計測の機会を設けます。自分の正しい歩幅を再確認しましょう。

## 【2020年10月の行事詳細】

■10月7日(水) 月例会 韮崎市民交流センター(ニコリ)1階第9会議室 10:00

■10月9日(金) 学芸員と歩く三十三番土偶札所巡りシリーズ 北杜市考古館編



1 万年以上続いた縄文時代の日本列島の中で、ここ八ヶ岳を中心とした「中部高地の縄文世界」が特に優れた土器や土偶等の発展が見られた地域である、ということは既にご存じかと思えます。昨年このエリアがその名も「星降る中部高地の縄文世界」という名前の「日本遺産」に指定されたことはご存じでしょうか。合わせて「三十三番土偶札所巡り」という楽しい札所巡りも始まりました。「土偶御朱印」というのもあるそうです。詳しくはお近くの資料館や考古館でお訪ね下さい。 <https://jomon.co/>

さっそくその中から身近な場所を選んで「土偶御朱印」をもらうウオークを企画してみました。距離は短いのでフットパス感覚でご参加下さい。学芸員の解説付です。

- ・コース 北杜市考古館 → ビオトープ → 金生遺跡 → 谷戸城址 → 北杜市考古館  
※昼食前に解散します。谷戸城址でお弁当でも食べてお帰り下さい。
- ・距離：約 5km
- ・集合：北杜市考古館 9：00  
住所 山梨県北杜市大泉町谷戸 2414
- ・解散：北杜市考古館 12：00
- ・参加費：会員 300 円 一般 500 円 入館料 ¥210 (御朱印帳希望の方 ¥1.980)
- ・持ち物：雨具 飲み物 ダイアリー マスク
- ・担当者：多賀純夫：090-8857-2864 / サブ 募集中

#### ■10 月 11 日(日)※第 13 回 狩野川&千本松原・富士山眺望ウオーク(雨天決行)

- ・主催：東静歩こう会
- ・集合：修善寺駅北口広場(JR 東海道線三島駅乗り換え伊豆箱根鉄道修善寺駅下車)
- ・受付：8 時 30 分から 9 時
- ・コース：17 キロ 30 キロ / ・参加費：500 円
- ・申し込み/問い合わせ先：東静歩こう会 事務局・稲村様 TEL090-7852-7478

#### ■10 月 14 日(水) 古道・青梅街道巡りウオーク(3)

※事前の申込みなくても参加できます。

第 3 回は、甲府市の酒折宮をスタートしてシリーズの最終地である大菩薩嶺まで、ようやくにして中間地点に入ります。シリーズのシンボルである大菩薩嶺の稜線が、はっきりと見えてきます。

辺り一面は、葉がめっきり色づいたブドウ棚と桃畑の脇を通り過ぎていきます。途中より、あまり聞きなれない南線と北線の二つのルートに別れます。私達は、向嶽寺通りの北線ルート別名、はなかげ通りルートに入ります。見ながら塩山温泉郷を通ります。

昭和の時代の面影を色濃く残した風情に、タイムスリップしたようで懐かしくなります。楽しいウオーキングが期待できると思います。

- ・コース：東山梨駅(トイレ) → 清白寺・連方屋敷 → 安田氏五輪塔 → 誉田別神社 → 向嶽寺(食事・トイレ) → 千野六地藏幢 → 甘草屋敷 → 塩山駅(トイレ)



- ・距離：約11km
- ・集合：東山梨駅前(上りホーム入口前・広場) 10:20  
上り 小淵沢駅 8:58→穴山駅 9:15→甲府駅着 9:37／甲府駅発 9:51→東山梨駅 10:07  
下り 大月駅 9:23→東山梨駅 9:54
- ・解散：塩山駅 15:30 予定です。
- ・参加費：会員 300円 一般 500円
- ・持ち物：弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・マスク他
- ・担当者：田中哲夫(090-4927-5044) 伊藤清(090-5331-3173)
- ・その他

安田氏五輪塔附宝篋印塔(ほうきょういんとう)一基 県指定文化財、雲光寺の南に接する廃寿仏庵跡に寂しく佇んでいます。

安田義定、平安時代末期～鎌倉時代初期の武将。甲斐源氏の祖・新羅三郎義光の孫にあたり、義清の四男。以仁王(もちひと)の令旨を奉じて平家追討の兵をあげ、富士川の戦いで平維盛(たいらのこれもり)の軍を破り、源頼朝に従って軍功をたて遠江国守護、遠江守に任じられた。西願寺が安田義定の館と伝えられています。(イ)五輪塔は三基あり、中央には安田義定塔、西には子息義資塔、東は子息義季塔とされています。隅にある一基の宝篋印塔は、甲斐守護・武田信成が安田一族供養のため建立した

とされています。基礎裏面に(貞治二癸卯(キボウ)十一月造立 武田氏)の刻銘があります。

(ロ) 建久四年(1193年)に義定の子・義資が院の女房に艶書を送った罪で斬られ、義定も所領を没収されています。同時に遠江国(とおとうみ・静岡県大井川以西)守護職も解職。翌建久五年(1194年)、義定は謀反の疑い(永福事件)で梟首された。享年61才、地元では、義定公として尊ばれています。

(ハ) 鎌倉幕府の基盤が整えられていく過程で安田義定、武田信義、そして秋山光朝らが殺害されるなど失脚していく。甲斐源氏は、頼朝にその力を警戒する存在でありました。一方、加賀美遠光、小笠原長清の父子や石和(武田)信光は頼朝に信頼され、幕府の中樞を占めるようになり。夏草や兵(つわもの)どもが夢の跡。(おくのほそ道、松尾芭蕉・頼朝に攻め滅ぼされた、奥州藤原氏の古の栄華を詠んだ寂しいの句が胸にしみます。安田氏に重なります。)

■10月16日(金) 学芸員と歩く三十三番土偶札所巡りシリーズ 井戸尻考古館編



1 万年以上続いた縄文時代の日本列島の中で、ここ八ヶ岳を中心とした「中部高地の縄文世界」が特に優れた土器や土偶等の発展が見られた地域である、ということは既にご存じかと思えます。昨年このエリアがその名も「星降る中部高地の縄文世界」という名前の「日本遺産」に指定されたことはご存じでしょうか。合わせて「三十三番土偶札所巡り」という楽しい札所巡りも始まりました。「土偶御朱印」というのもあるそうです。詳しくはお近くの資料館や考古館でお訪ね下さい。 <https://jomon.co/>

さっそくその中から身近な場所を選んで「土偶御朱印」をもらうウオークを企画してみました。距離は短いのでフットパス感覚でご参加下さい。学芸員の解説付です。

- ・コース 井戸尻考古館 → 藤内遺跡 → 居平遺跡 → 池生神社 → 井戸尻考古館  
※コース順は現在考え中です。昼食前に解散します。史跡公園でお弁当でも食べてお帰り下さい。
- ・距離：約 7km
- ・集合：井戸尻考古館 9：00  
住所 長野県諏訪郡富士見町境 7053
- ・解散：井戸尻考古館 12：30
- ・参加費：会員 300 円 一般 500 円 入館料 ¥300（御朱印帳希望の方 ¥1.980）
- ・持ち物：雨具 飲み物 ダイアリー マスク
- ・担当者：多賀純夫：090-8857-2864 / サブ 募集中

#### ■10月21日(水) 勝頼エレジーの道・第2回

勝頼一行の岩殿城に向けてのコースは正確には分かっていません。理慶尼記などの記録や周辺の地域に遺された言い伝えなどから、いくつかの武田家由来の寺院などを辿ったと推定されて居ます。ただ織田信忠の軍勢が背後に迫っており、これらの寺院に立ち寄っている余裕はなく、ただ通過しただけだと思われます。私たちには追討軍などないので武田家に縁がありかつあまり知られて居ない場所をいくつか訪れてみます。勝頼一行が唯一休憩を取った場所が一条信龍屋敷だと考えられて居ます、現在はファミマになっており、当時の面影はありません。どんな思いで元躑躅ヶ崎城下を通過していったのでしょうか。

アップダウンのほとんど無い平坦で歩きやすい道です。

- ・コース：塩崎駅(トイレ)→泣き石→楊子梅→黄梅院跡→緑丘スポーツ公園(昼食、トイレ)→  
法泉寺→一条信龍屋敷跡→善光寺→酒折駅
- ・距離：約 15Km
- ・集合：塩崎駅 9時 30分  
上り 小淵沢 8：58 塩崎 9：28  
下り 甲府 9：16 塩崎 9：25
- ・解散：15時 30分頃（下り 15：38 長野行き 上り 15：37 高尾行き が目標）
- ・参加費：会員 300 円 一般 500 円
- ・持ち物：雨具、弁当、飲み物、ダイアリー(会員のみ)、マスク、保険証など
- ・担当者：大嶋俊壽、田中憲一
- ・その他：今回は弁当持参です、お間違い無いようお願いいたします。  
当日体調不良や発熱のある方は参加を見合わせてください。  
集合、スタートまではマスクを着用してください、歩行中のマスク着用は不要です

が、向かいあつての会話や大声を出すことは控えてください。

■10月26日(月) 武川に遺る武川衆の足跡を辿る 担当：重田／小林

---

【2020年11月の行事詳細】

■11月3日(火) 晩秋の伊奈ヶ湖ウォーク(南アルプス市上市之瀬)

晩秋の静かな湖畔に、赤く色づく紅葉が湖面に鮮やかに映しだされています。この時季の伊奈ヶ湖の湖面巡りは、柔らかな落葉が幾重にも重なる遊歩道を踏みわけながらのウォーキングになります。



※天気予報、降水確率50%以上の時は中止します。11月2日(月)ホームページにて中止の連絡致します。

※車の運転に、十分注意して参加して下さい。

- ・コース：レストハウス伊奈ヶ湖の前(P1・トイレ)→北伊奈ヶ湖(食事・トイレ)→南伊奈ヶ湖→菖蒲池→展望台→中尾根登山道(途中まで)→レストハウス伊奈ヶ湖の前(P1・トイレ)
- ・距離：6km位です。
- ・集合：10:30 レストハウス伊奈ヶ湖の前(P1) 住所・南アルプス市上市之瀬-1760  
※車の運転に自信のない方は、分乗していきます。  
穴山駅 9:20→ほたるみ館 9:50→レストハウス伊奈ヶ湖の前 10:20
- ・解散：14:00 レストハウス伊奈ヶ湖の前です。
- ・参加費：会員300円 一般500円
- ・持ち物：お弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・マスク
- ・担当者：田中哲夫(090-4927-5044) 村松光比古(090-6526-6737)

■11月4日(水) 月例会 長坂農村環境改善センター 10:00

■11月6日(金) ぶらり中山道・奈良井宿から藪原宿



奈良井宿の町並み



木曾路山中の休憩所&トイレ

※バスウオークです。お申し込みが必要です。

今回、電車が大変不便な為、人数が少ない場合「電車に変更して催行する」ことはありません。バスご利用の最小催行人員の目安は25名前後です。集まらなかった場合は中止となります。時々HPを見て、催行か否かご自分でチェックをお願いいたします。

中止の場合HPが見られない方には電話でお知らせ致しますので、申込時に電話番号を明記して下さい。(なお、前回同様ご自分で工夫して電車又は車で現地集合する参加者も歓迎します)。

- ・歩くコース：道の駅奈良井 10:15⇒奈良井宿⇒奈良井宿見学(現地ガイドを頼みました)⇒11:30 少し早いですが奈良井宿で昼食⇒奈良井宿出発 12:30⇒鳥居峠着 14:00 (WC)⇒測候所跡 14:50 (WC)⇒御鷹匠役所跡 15:20⇒藪原宿 16:10⇒道の駅きそむら 16:20 バス乗車⇒各地へ(穴山駅 18:30 頃着予定)
- ・概要 今回のハイライトは奈良井宿と鳥居峠です。木曾路で最も長い880Mの街並みをゆっくり見学します。現地ガイドさんを依頼しました(約50分)。今回のコースは奈良井以外に大勢入る食堂はありませんので、ガイド後奈良井宿で蕎麦定食を食べてからスタートすることにしました。メニューはいましばらくお待ちください。(¥1,700 前後になる予定です) 蕎麦が食べられない方は店外になりますがお弁当持参でもかまいません。鳥居峠は奈良井宿からの標高差263mです。第一回目の塩尻峠は標高差244mでした。あまり変わらないように思えますが、塩尻峠の場合は下諏訪から約9km歩いての244mでした。鳥居峠は約2.5kmの間に263m上がります。かなりキビシイのですが、時間をたっぷりとりました。ご安心ください。しかもバスウオークですので電車の時間を心配することはありません。ご自分のペースでゆっくりと歩いてください。
- ・バスコース：穴山駅(7:50)⇒長坂ローソン前(8:10)⇒小淵沢駅(8:30)⇒中央自動車道⇒塩尻下車⇒1回休憩(WC)⇒道の駅奈良井(10:15頃)(復路 同コース 穴山着予定 18:30頃)

※申込時に乗車希望地(穴山駅・長坂ローソン前・小淵沢駅)を明記して下さい。

- ・距離：約7km
- ・自家用車で参加の方の集合 道の駅奈良井 10:15 集合  
帰路は道の駅きそむらから道の駅奈良井までバス乗車一人¥1,000で可能です(人数制限あり)
- ・参加費：会員 300円 一般 500円 (蕎麦代金未定)
- ・バス代金：会員 3,700円 一般 ¥4,200
- ・持ち物：軽食 飲み物 ウォーキングダイアリー 保険証 雨具  
受付まではマスクをお願いいたします(ウォーキング中は不要です)
- ・担当者：多賀純夫(090-8857-2864) 進藤律子(090-8948-2017)
- ・申込み：「蕎麦要不要」と「バス乗車地」と「携帯番号」をお知らせ下さい。メールでもFAXでも構いません
- ・現地集合の方は帰りのバス(約5km ¥1,000)希望か否かを明記してください(人数制限あり)  
メール taga-ya@pairhat.jp (多賀)  
FAX 0551-32-6877 (多賀)

■11月9日(月) 道・山・水の三つの百選(台ヶ原・甲斐駒・尾白川)を歩く

■11月11日(水) 500選の道(19-03) 棒道ウォーク(ポッキーを持って棒道を歩こう)

歩こう会恒例の棒道ウォークです

11月11日はポッキーの日とも言われているようですが、我が歩こう会でも11月11日を「棒道の日」と勝手に命名して棒道周辺を今年も歩きます。

夏の喧騒も終わりいつもの静かな八ヶ岳南麓の爽やかな秋の風を受けながら、唐松の黄葉とドウダンツツジ・モミジの紅葉を楽しみながらの森林浴ウォークです。



コースは2つ、6キロと15キロ お好きなコースを歩いて下さい

6km: 三分一湧水館 → 棒道周辺 → 三分一湧水館に戻って昼食

15km: 三分一湧水館 → 棒道 → 火の見跡(トイレ) → 馬の道 → 中村キースヘリング美術館 → 道の駅こぶちさわ(昼食・トイレ) → モミジの回廊 → 三分一湧水館

- ・集合: 6km・15km 共に三分一湧水館 9:30
- ・解散: 三分一湧水館 6km 13時 15km 15時
- ・参加費: 会員 300円 一般 500円
- ・持ち物: 昼食・飲み物・雨具・ダイアリー・保険証

昼食は、6kmは三分一湧水館、15kmは道の駅での食事もO.K.です

- ・担当者: 6km 田中文字子 岩田いせ子 / 15km 進藤律子 田中憲一
- ・その他: コロナ対策は十分に、参加当日は検温して体調が心配な時は参加を見合わせる  
マスク着用(歩く時は自由、おしゃべりする時などはタオルなどで覆う)、消毒はこまめに

■11月18日(水) 古道・青梅街道巡りウォーク(4)(塩山駅~大菩薩の湯)



第4回は、秋が深まった荻原及び小田原辺りの里山には、伝統的な切妻造りの甲州民家が、紅葉に溶け込んだ美しい昔の原風景を見ることができます。又、タイミングよければ、新雪

で薄化粧した優しい姿なの大菩薩嶺を眺めることができます。昔の旅人は、いちばんの難所である大菩薩峠越えには、道端に佇んでいる道祖神に旅の安全を祈る姿に思いを馳せながらのウォーキングになると思います。

終点の大菩薩の湯までは、緩やかにのぼっています。通常よりは、スローペースの歩行になります。又、休憩時間を多めに取ります。安全で楽しいウォーキングに努めていきます。

- ・コース：塩山駅南口(トイレ)→於曾屋敷跡→菅田天神社→法正寺→慈雲寺(食事・トイレ)→福蔵院(トイレ)→大菩薩の湯(トイレ)
- ・距離：11KM位です。
- ・集合：塩山駅南口ロータリー(於曾道祖神の前です) 10:00  
上り 小淵沢駅 8:21→長坂駅 8:28→穴山駅 8:39→甲府駅着 9:00・甲府駅発 9:17→山梨市駅 9:37→塩山駅 9:44  
下り 大月駅 9:23→塩山駅 9:51
- ・解散：大菩薩の湯(0553-32-4126) 14:30頃です。  
山交バス・大菩薩の湯発 15:03→塩山駅南口着 15:30(バス代 300円・塩山駅迄30分位です) 大菩薩の湯発・最終時間 18:33  
上り塩山駅 15:53→大月駅 16:20 下り塩山駅 15:57→甲府駅 16:18→小淵沢駅 17:07
- ・参加費：会員 300円 一般 500円
- ・持ち物：お弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・マスク
- ・担当者：田中哲夫(090-4927-5044) 伊藤 清(090-5331-3175)
- ・その他：於曾(おぞ)道祖神の由来について、上於曾家浄土寺地区の道祖神のご神体は往古から峡東地方に多い丸石神で[於曾道祖神]として人々の信仰をうけてきました。道祖神は、外からの疫病を防ぎ、道中の安全を守り、また縁結び、子授け、子供守る神とされています。小正月の1月14日は、地域の子供たちによって道祖神祭りが行われています。[丸石神]は、県内主に峡東地方(甲州市・笛吹市・山梨市)及び周辺地域で多く見ることができます。いわゆる[丸石]奉る独特の民間信仰になります。丸石を道祖神として祀るのが道祖神信仰の本流という説もあります。

■11月25日(水) 勝頼エレジーの道・第3回 担当：大嶋

■11月30日(月) 中山展望台と中山砦を巡る中山縦走トレッキング 担当：重田／小林

---

### 【2020年12月の行事詳細】

■12月2日(水) 月例会 長坂農村環境改善センター 10:00

■12月7日(月) 柳澤ぶらぶら歩き 担当：重田／小林

■12月9日(水) 甲斐のむかし道・小尾街道巡りウォーク(1)

■12月中旬 納会ウォーク&食事会